

一般社団法人 日本ボリビア協会
平成 25 年度(2013)事業報告
(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

1. 一般社団法人移行

2013/3/26 に内閣府へ申請書を提出し、5 月下旬に認可内定を受け、2014 年 3 月 19 日に正式に認可書を受領、4 月 1 日に一般社団法人への移行登記を完了した。

引続き 2014 年 3 月 31 日現在の確定決算に基づき、公益目的財産額の確定作業を 6 月末までに行い、内閣府の承認を受けた後、3～4 年を掛けて消化する予定である。

2. 主たる事務所の移転

主たる事務所を設置している(株)海外移住旅行社の移転に伴い、2013 年 8 月 1 日付で同社の新事務所所在地「東京都港区西新橋一丁目 14 番 9 号西新橋ビル 3 階」への、当協会の主たる事務所の移転登記を完了した。

3. Los japoneses en Bolivia の刊行

2011 年度から 3 年越しで、ボリビア日系協会連合会と共同で取組んできた日本人ボリビア移住 100 周年誌『ボリビアに生きる』のスペイン語版 (Los japoneses en Bolivia) が刊行された。総数 1000 冊のうち、出版社の引受け分 300 冊を除く 700 冊を 2013 年 10 月 3 日にボリビア・ラパスで出版社から受取り、うち 500 冊を約 2 週間掛けてボリビア日本人集住地の日本人会 10 か所を訪問して頒布推奨するとともに、200 冊を日本へ持帰り同様に頒布推奨を開始した。現在までの頒布実績は、ボリビア側で約 200 冊、日本側で 61 冊に達し順調である。

4. 当協会主催文化交流イベント

昨年に引き続き X'mas イベントとして 2013/12/13 に内幸町・米州開発銀行会議室で開催した。会員・非会員を合わせて 40 名を上回る参加が有り、本年が F A O (国連食糧農業機関) 指定の国際キヌア年に当たることに因んで、キヌアをテーマにした学者・研究者による講演のほか、プロのフォルクローレ演奏、キヌア料理も合わせて提供し盛況であった。

5. Cantuta 発行

2013・8 に第 21 号を発行した。本来ならば、第 22 号を 2014・2-3 に発行予定であったが、一般社団法人移行業務との関係などで、原稿の依頼・督促が手不足となって発行が遅れており、今後 6 月下旬～7 月初旬頃を目途に準備を進める予定である。

6. 外部交流イベントへの参加

①ボリビア政府主催の国際キヌア年エキスポ 2013 科学セミナー「日本におけるキヌアの可能性」が 2013/5/8～9 に南青山・国連大学で開催された。5・8 のレセプションではボリビア国外務大臣が挨拶され、翌 5・9 のセミナーではボリビア国農業大臣の